

研究に関するお知らせとお願い

研究課題名	長野県内の養護教諭へのアンケート調査による中枢性摂食異常症（摂食障害）に関する調査研究
研究体制	長野県立大学が責任研究機関となります。
研究責任者	長野県立大学健康発達学部食健康学科教授 杉山英子
研究期間	2021 年 8 月～2024 年 3 月
研究の概要	（研究の意義・目的） 中枢性摂食異常症（摂食障害）は、思春期・青年期に発症することが多く、若年発症の精神疾患の中ではもっとも死亡率の高いものであることが知られています。学齢期の若年者の実態を把握しておくことは、生涯にわたって健康な心身を育む基礎を作る学校保健の観点から重要です。2011～2012 年度に実施した摂食障害実態調査から 10 年後の長野県内の小学校、中学校、高等学校における摂食障害の実態を調査し、今後の対応策を考えるための基礎資料を得ることを目的とします。 （研究方法） 養護教諭への WEB 形式のアンケート調査で、長野県内の小学校 5 年生から高校 3 年生までのすべての児童・生徒について、摂食障害の患者と疑い例の数ならびに医療機関の受診状況を調査・解析します。
各学校から得る情報	養護教諭に送付する調査票の調査項目は次の通りです。 (1)各校の基本情報（学校所在地、学校名） (2)2022 年 3 月時点の学年ごとの人数 (3)摂食障害の患者と疑い例の数ならびに医療機関の受診状況 ①摂食障害（拒食症、やせ症、過食症、神経性やせ症、神経性過食症等）と診断され現在医療機関を受診している児童・生徒数 ②現在、摂食障害が疑われ、医療機関を受診している児童・生徒数 ③現在、摂食障害が疑われているが医療機関を受診していない児童・生徒数
研究対象者	長野県内の小学校 5 年生から高校 3 年生までのすべての児童・生徒 ＊当研究に自分に関する情報を使用して欲しくない当事者または保護者の方は、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、どこの学校のものか、誰のものか分からなくした上で使用いたします。 国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫

	理指針」) に則って、個人情報 を 厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	杉山英子 長野県立大学健康発達学部食健康学科教授 380-8525 長野市三輪 8-49-7 電話：026-462-1462 (研究室直通) FAX：026-235-0026 e-mail:sugiyama.eiko@u-nagano.ac.jp